

かわぐち

2007. 9月号 No.407

今月の主な内容

- おかげ様感謝デーの実施内容決まる…2~4
- 災害から町を守るため
町消防団総合演習を実施…6
- 都市との交流で地域を元気に
グリーン・ツーリズム…8~9
- 平成19年成人の集い…10~11
- 気をつけてインフルエンザが狙っている…12

ほか



地域資源を活かして 癒しのひととき

田麦山でブナ林コンサート

8月15日、地域づくり団体「いきいき田麦山」の主催によるブナ林コンサートが行われました。小高付近のブナ林は、田麦山地域の宝もの一つ。

「いきいき田麦山」では、ブナ林をより多くの人たちから利用してもらおうと、今年7月にブナ林に通じる散策道を自力で切り開き、今回のコンサートを企画しました。

当日は、小学生から高校生、高齢者まで約80人が集まり、独唱やフルート、オカリナ、吹奏楽の生演奏に聴き入っていました。森林浴の中でブナ林の自然の息づかいとフィトンチッドを肌を感じながら、林全体にわたる涼やかな風と美しい音色に癒しのひと時を過ごしていました。

かわぐち いきいきびと

木沢陶芸の会

昭和62年から活動を始め、毎週メンバーが集まって、花びんや湯呑み、皿など独自の個性を生かした陶器を制作しています。これらは毎年(2回予定)、穴窯で三日三晩かけて焼き、焼きあがったものは「木沢焼」として親しまれています。

申込みがあれば、陶芸体験を受け付けていますので、自分だけの陶器を作ってみてはいかがでしょうか。

また同会のメンバーが制作した「木沢焼」をあぐりの里で販売しています。



田麦山小学校での木沢焼体験教室

木沢焼を体験してください

星野 総一郎



陶芸はろくろで形を整えながら、完成品をイメージし作っているときと、穴窯で焼き上がった完成品を見るとき楽しさがありません。

穴窯の火入れは毎年2回の予定で行っています。穴窯には1回に約300点の陶芸品を入れることができます。火入れまでにはまき集めやまき割りなどの準備があり、火入れからは6時間交代で温度調節しながら三日三晩焼きつけます。これは大変な作業ですが、焼き上がった作品を窯出しするときにはワクワクし、自分のイメージどおりに焼きあがったときには最高の気分です。

申込みがあれば、陶芸体験教室を行っていますので、ぜひ挑戦してみてください。今年には田麦山小学校の親子や長寿塾、えちご川口生産者協議会などが陶芸体験をしました。子どもたちは失敗しても楽しそうに作っていて、喜んで見ると教えていて嬉しい気分になります。

これからは多くの方から陶芸を体験してもらい「木沢焼」が広まってくれればと思います。またメンバーのレベルアップのために視察などに行ければと思っています。

応 援 サ ポ ー タ ー

銘菓
川口あおり太鼓
いおの
川口小唄

御菓子司
龍昇堂

TEL 0258-89-2039 FAX 0258-89-2312
北魚沼郡川口町大字川口1954-3

○広報かわぐちの広告の規格など

規 格 枠サイズ 縦45mm×横84mm
刷り色 黒

掲載期間 1号単位で、最長12号連続掲載できます。(なお、広告枠に空きがある場合は、更新できます。)

掲 載 料 1号 5,000円以上

掲載枠数 最大4枠

申込締切 毎月15日

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112



全国の皆さんへ「ありがとう」「被災地にがんばろう」の気持ちを伝えたい

震災復興「おかげ様感謝デー」

「おかげ様感謝デー」実施内容決まる

6月から準備を進めていた震災復興「おかげ様感謝デー」は、7月16日に発生した中越沖地震への支援や応援の気持ちも込めて行うこととし、4回の会議を経てこのたび8月27日の実行委員会ですべて事業が承認されました。



実行委員会で

全体計画を承認

震災復興「おかげ様感謝デー」実行委員会は、各地区の総代及び公民館長のほか、地区推薦委員や役場若手職員、関係団体の代表約50人で構成されており、町全体や地域、関係団体で取り組む事業などを立案していただきました。

震災復興「おかげ様感謝デー」の全体事業

1 町全体で取り組む事業

①感謝のはがき大作戦
中越地震でお世話になったボランティアや親戚・兄弟などに感謝の気持ちを込めてはがきを送る事業です。
町から各世帯に2枚づつはがきを配りますので、各世帯の皆さんは自分がお世話になった方にはがきを送りましょう。

●お願い

募金や寄付で今回の全ての事業は行われます。次の内容にご協力いただける方は事務局（役場総務課内）担当水落までご連絡ください。
・ボランティアに来ていただいた方にはがきを送るため、書き損じのはがきや不要なはがき・切手などがありましたらご提供ください。

・ボランティアに送る作業のお手伝いを町民の皆さんから募集します。

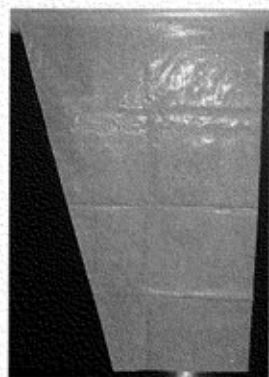
②黄色いフラッグ大作戦

感謝の気持ちを町全体で表すものとして、全世帯にビニール製の黄色いフラッグを配付します。各世帯ではそのフラッグに感謝のメッセージや、中越沖地震の被災者に向けた応援メッセージを書き込んでいただき、玄関などに掲示していただきます。公共施設などには、子どもたちからメッセージの書き込みに協力してもらったフラッグを掲げます。

また、このビニール製フラッグを小さく切って、ネームプレートに入れたり、安全ピンで胸に付けられるようなリボンも作成する予定です。

●お願い

商店や工場などを所有し、この事業にご賛同いただける場合は、フラッグの掲示をお願いします。



ビニール製フラッグ

⑤よってけてえ、ふれあい市

「町内一斉大交流」

今年4月から始まった東川口の「よってけてえ、ふれあい市」は毎月1回の開催ですが、10月14日は普段より多くの人が集まって、イベントを行います。中越地震への支援者に感謝の意を伝えるため、出店者を多く募り、安価で提供することで、支援者との交流を深め、感謝の気持ちを伝えたいです。

2 各地区で取り組む事業

各地区で実施予定の事業について紹介します。

④中越地震の写真・映像展

中越地震の被災写真から復旧・復興の写真など、3年間の中越地震の記録を掲示します。会場は生涯学習センターと交流体験館「杜のかたらい」を予定しています。

●お願い

賑やかな市にするために、多くの出店者を募集します。詳しい内容は本町通り復興活性化委員会（☎89-2079）代表内藤まで。



よってけてえ、ふれあい市の様子

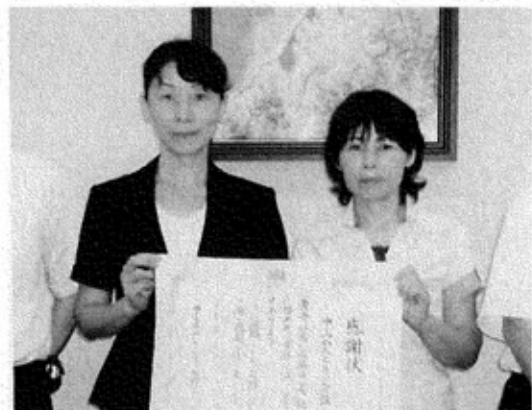
地区名	内	容
和南津	絆の道ウォーク	和南津旧三国街道を歩き、地震の体験を振り返ります。
中山	あぐりの里イベント	あぐりの里のイベントに合わせ、中山地区も出店します。
東川口	よってけてえ、ふれあい市	よってけてえ、ふれあい市に合わせ、東川口地区も出店します。
西川口	グラウンドゴルフ大会	震災復興グラウンドゴルフ大会。
	ありがとうメッセージ	あおりの里前でローソクによるメッセージ。
中越沖	中越沖地震慰問	中越沖地震の仮設住宅に慰問し餅つきを行い振舞います。
	感謝イベントの実施	公民館でケンチン汁・焼きそばなどを用意し、支援者に振舞います。
牛ヶ島	感謝イベントの実施	魚沼産コシヒカリで作ったおにぎりとお汁をサービスします。
相川	復旧状況視察	相川地区の復旧状況を視察の後、集会所を解放して汁物、飲み物を振舞います。併せて相川の歴史について講義を行います。
荒谷	感謝イベントの実施	復旧状況を支援者から見てもらいます。
木沢	キャンドルメッセージ	ローソクと人文字で感謝のメッセージを発信します。
田麦山	田麦山小学校文化祭	文化祭で中越地震の写真展を開催します。
	防災訓練	防災訓練を実施します。

東北電力株式会社長岡営業所から街路灯の寄贈

8月21日、東北電力株式会社長岡営業所様から街路灯20灯を町に寄贈していただきました。この街路灯は地域の安全・防犯に役立てます。ありがとうございました。



この表彰は、同会が平成12年から7年間にわたり、国道17号沿いの花植えや草取りなどの花壇づくりを行い、道路の美化に努めてきたことによるものです。



道路愛護等功労者 国土交通省大臣表彰を受賞

中山がたくら会

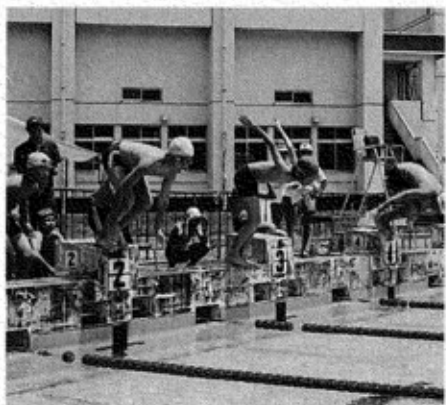
8月22日、道路の美化活動の功績が認められ、中山がたくらの会(代表 古田島ノリ子さん)が道路愛護等功労者国土交通省大臣表彰を受賞し、表彰式が新潟県庁において行われました。

3 関係団体が行う事業

関係団体で実施予定の事業について紹介します。

関係団体名	内	容
川口町商工会	朝市	ふれあい朝市を開催します。
町酒小売店組合	祈念酒の販売	支援者への感謝と、復興を祈念したお酒を販売します。
川口町観光協会	復興大感謝祭	長岡広域市町村圏の各地域や全国から出店を募り、感謝祭を行います。
川口町養鯉組合	川口町錦鯉品評会	川口町の錦鯉が一同に会します。
JR越後川口駅	駅からハイキング	川口駅を出発し、震央や木沢、十八番、温泉などをめぐるハイキングです。
栃木ボランティアネットワーク	ゴスペルコンサート	中越地震1年目にも行われたゴスペルのコンサートが今年も行われます。
たつまき堂	コンサート	イベント名や内容は未定です。
キャンドルオデッセイ	キャンドルオデッセイ	キャンドルジュンによるコンサートです。

力を尽くして泳いだ 町内小学校親善水泳大会



7月27日、川口小学校プールにおいて町内3小学校の児童による親善水泳大会が行われました。照りつける太陽の下、5・6年の児童たちは自由形や平泳ぎ、背泳ぎなど各種目に分かれて力の限り泳ぎました。またメドレーリレーでは各校の勝利を目指して接戦が展開され、白熱のレースにプールサイドから大きな声援が飛び交っていました。

- 大会結果 (敬称略)**
1位のみ掲載
- 5年女子**
自由形50M 関 莉央 (川口)
平泳ぎ50M 石坂かおる (川口)
100M 須田 美月 (泉水)
背泳ぎ50M 山田 綾乃 (川口)
バタフライ 50M 関 莉央 (川口)
- 5年男子**
自由形50M 山森 健也 (川口)
平泳ぎ50M 渡辺 一樹 (川口)
100M 山田 恭平 (川口)
背泳ぎ50M 山田 恭平 (川口)
個人メドレー 100M 渡辺 稜 (田麦山)
- 6年女子**
自由形50M 大川 麻衣 (川口)
100M 星野 朔実 (川口)
平泳ぎ50M 中林 千紗 (川口)
100M 星野 琴美 (川口)
背泳ぎ50M 橋井 渚 (田麦山)
100M 真島 瑞季 (川口)
バタフライ 50M 片山 茜 (川口)
個人メドレー 100M 星野 琴美 (川口)

- 6年男子**
自由形50M 真島 幸広 (川口)
100M 森山 晃稔 (田麦山)
平泳ぎ50M 大淵 雄介 (田麦山)
100M 山田 裕也 (川口)
背泳ぎ50M 喜多村祐太 (川口)
バタフライ 50M 宮 健太郎 (川口)
個人メドレー 100M 宮 健太郎 (川口)
- 5・6年男子**
リレー200M 川口小
スピードボーイズ
メドレーリレー200M 川口小
スピードボーイズ
- 5・6年女子**
リレー200M 川口小
ベストフレンド
メドレーリレー200M 川口小
ベストフレンド



運営資金カンパのお願い

実行委員会では震災復興おかげ様感謝デーを、町予算を使わずに取り組んでいます。しかし、はがきの郵送料など、どうしてもかかってしまう費用もあるため、皆さまからのご支援をお願いします。振込み先：北魚沼農協川口支店 口座番号：0042765 振込先口座名：おかげ様感謝デー実行委員会事務局 水落 達也

日程や会場など、まだ決まっていない事業がたくさんあるため、詳しい内容はチラシを作成してお知らせします。おかげ様感謝デーは皆さんの協力が必要です。ボランティアでお手伝いしたいという方は、事務局(役場総務課内)担当水落までご連絡ください。問い合わせ 震災復興おかげ様感謝デー実行委員会事務局 (総務課内) 89-3111

皆様のおかげです

震災時や復旧・復興に向けて様々な支援をいただいた方から川口町での体験や町への思いなどを語っていただきました。

町民の皆さんの温かさにふれて 池田 尚弘 (神戸市)



川口町建設企業課において、公共土木災害復旧事業を担当させていただきました神戸市建設局垂水建設事務所工務係長の池田です。現在は、建設局の方針【市民とともに作る！安全・安心・元気あふれる「美しいまち神戸」の実現】の下、毎日汗を流しております。平成17年4月初めて川口町に着た時には雪の多さに驚かされ、今まで体験した事のない環境と膨大な仕事量に不安を感じました。川口町では道路・河川

の災害復旧を行いました。阪神淡路大震災を経験し、神戸市内の道路復旧を行った私にとって都市型災害と山間地災害の違いに困惑しました。しかし、他の派遣職員(横浜市・千葉県市原市)並びに川口町職員の温かい御指導により仕事ができました。また、町民の方々には、災害復旧箇所の現地調査をしているとき「おはようございます・こんにちは」と、気軽に声を掛けていただき、温厚な人柄に触れ、たくさんの元気をいただきました。1年間の任務を全うできたのも皆さまのおかげと感謝しております。今年の7月16日の中越沖地震では、川口町に甚大な被害がないと伺い、ひと安心しております。中越地震災害復旧工事も無事完了し、これからが復興に向けての正念場です。みなさまにおかれましては、健康に留意され、中越地震で得た全国のみなさんとの絆を大切に、以前の川口町以上に活気あふれる町になることを祈っております。

災害から町を守るため

町消防団総合演習を実施

8月26日、町内外から来賓を迎え、町消防団の総合演習が川口小学校グラウンドで行われました。

当日は、団員180名、積載車12台、小型ポンプ9台が出動。いっしょで起こるかわからない災害に備え、分列行進、人員姿勢服装の点検や第四分団によるポンプ操法模範演技、魚野川左岸堤防において放水演習を行いました。



消防団員は厳正な規律ときびきびとした動きで日頃の訓練の成果を発揮していました。今後の消防団の活動が期待されます。

また表彰式では、長期にわたる建物無火災の分団や功績のあった団員が表彰されました。

表彰された団員等

(敬称略)

川口町長表彰

◆感謝状(退団者)

- 前副団長 関 正一
- 前第1分団長 大久保英晃
- 前第2分団長 星野 浩
- 前第4分団長 樋口 治一
- 前第5分団長 石坂 富雄
- ◆建物無火災表彰
- 連続千日以上
- 第4分団(西川口地区)
- 第5分団(田麦山地区)
- ◆精勤章20年以上
- 第2分団班長 佐藤 晃
- 第4分団班長 真島 一嘉
- 第4分団班長 真島 賢次

新潟県知事表彰・新潟県消防協会長表彰(伝達)

- ◆幹部功績章
- 本部分団長 星野 政博
- ◆精勤章20年以上
- 第2分団班長 佐藤 晃
- 第4分団班長 真島 一嘉
- 第4分団班長 真島 賢次
- ◆精勤章10年以上
- 第1分団副分団長 渡辺 勇一
- 第2分団班長 覚張 政幸
- 第2分団班長 喜多村雅彦

- 第2分団班長 喜多村一吉
- 第3分団班長 保科 健二
- 第4分団班長 黒島 秋雄
- 第4分団班長 小宮山康彦
- 第4分団班長 星野 剛

川口町消防団長表彰

- ◆勤続章15年以上
- 第1分団班長 星野 克也
- 第1分団班長 渡辺 淳
- 第2分団班長 渡辺 健
- 第2分団班長 星野 順一
- 第2分団班長 佐藤 一弘
- 第3分団班長 網 勝則
- 第3分団班長 井浦 康一
- 第4分団班長 小宮山和幸
- 第4分団班長 小宮山利男
- 第4分団班長 角張 進
- 第5分団班長 佐藤 伸広
- ◆勤続章10年以上
- 第2分団班長 喜多村雅彦
- 第3分団班長 保科 健二
- 第4分団班長 小宮山康彦
- ◆勤続章7年以上(班長、機械係、ラッパ手通算)
- 第2分団副分団長 喜多村一幸
- 第3分団班長 宮 正和
- 第4分団班長 川上 輝幸
- ◆優良団員章
- 第1分団班長 渡辺 淳
- 第2分団班長 覚張 政幸
- 第3分団班長 平澤 秀明

新潟県消防協会北魚沼地区支会長表彰(伝達)

- ◆功労章
- 第3分団副分団長 宮 崇
- 第4分団副分団長 小宮山義久
- 第5分団副分団長 浦井 松尾
- 第5分団副分団長 佐藤 義和
- ◆精勤章15年以上
- 第1分団班長 星野 克也
- 第1分団班長 渡辺 淳
- 第2分団班長 渡辺 健
- 第2分団班長 星野 順一
- 第2分団班長 佐藤 一弘
- 第3分団班長 網 勝則
- 第3分団班長 井浦 康一
- 第4分団班長 小宮山和幸
- 第4分団班長 小宮山利男
- 第4分団班長 角張 進
- 第5分団班長 佐藤 伸広
- ◆精勤章7年以上
- 第1分団班長 古田島秀一
- 第2分団班長 覚張 弘
- 第3分団班長 宮 正和
- 第4分団班長 川上 輝幸
- 第4分団班長 樋口 恭
- 第5分団班長 佐藤健太郎

自分たちの地域は自分たちで守る

東川口第4区防災会が防災訓練を実施

8月19日、自主防災組織である「東川口第4区防災会(会長 渡辺昇平さん)」が防災訓練を実施しました。同防災会は、今年3月に立上げ、「自分たちの地域は自分たちで守る」ことをスローガンに、中越地震の体験を生かして自ら企画し実施しました。

当町は、第4区住民や町、小千谷地域消防署など120人余が参加し、大平地区で地震が発生したとの想定で訓

練を開始しました。災害発生時からの情報伝達や安否確認、指定場所までの避難誘導、防災設備の活用、炊き出しなど災害時の対応を訓練しました。

また避難場所では、消防署による手作り担架の搬送訓練や消火器を使った消火訓練、救急救命講習、消防団による放水訓練なども行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。



住宅の耐震改修・バリアフリー改修に係る固定資産税の減額措置のお知らせ

住宅の耐震、バリアフリー改修をした場合、次のような固定資産税の減額措置があります。

耐震改修

既存の住宅を現行の基準に適合するよう耐震改修した場合、その家屋の固定資産税を減額する措置があります。

- 要件
 - ・昭和57年1月1日以前から存在する住宅であること
 - ・居住部分の床面積が当該家屋の2分の1以上であること

- ・建築基準法に基づく現行耐震基準に適合する改修であること
- ・耐震改修の工費が30万円以上であること
- *全てを満たすことが必要です。

バリアフリー改修

高齢の方、障害のある方が居住する既存住宅について、バリアフリー改修工事を行った場合、その家屋の固定資産税を減額する措置があります。

- 住宅の要件
 - ・平成19年1月1日以前から存在する住宅
- 居住者の要件
 - ・65歳以上の方
 - ・要介護認定又は要支援認定を受けている方
 - ・障害のある方
 - *いずれかの方が居住(同居)している必要があります。
- 改修工事の要件
 - 平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間に、次の改修工事で補助金を除く自己負担額が30万円以上のもの

- ・廊下の拡幅
- ・階段の勾配緩和
- ・浴室、トイレの改良
- ・手すり取り付け
- ・床の滑り止め、段差解消
- ・引き戸への取替え
- この要件を満たす方は改修完了後3カ月以内に申請手続きが必要で

問い合わせ 税務会計課

☎ 89-44414

中越沖地震被災地で被災者支援のボランティア

中越沖地震で被災した方を支援するため、8月6日から9日、町と町社会福祉協議会の協同で町民にボランティアを呼びかけ、4日間で延べ53人が集まりました。

それぞれ柏崎市西山地区や刈羽村に派遣され、家財道具や崩れた塀のかたづけ、ごみ出し、また避難所で被災者の話し相手になるなどの支援を行いました。

このほかに7月26日、7月31日に町社会福祉協議会や民生委員など延べ41人が柏崎市西山地区で被災者の支援を行いました。

ボランティアの参加者は、少しでも被災者の役に立ちたいと汗をぬぐいながら、懸命に作業しました。



都市との交流で地域を元気に ～グリーン・ツーリズム～



都会では「田舎体験をしてみたい」と考える人が増えており、グリーン・ツーリズムが脚光を浴びています。
現在、町の各地域でも地域資源を生かした都市との交流が行われています。

グリーン・ツーリズムとは
グリーン・ツーリズムとは、都市住民などが「緑豊かな農山漁村地域で、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」のことです。

都市住民などが農山漁村の民家やキャンプ場、民宿などに滞在し、山や森、川、海などの自然の中で遊んだり、農林漁業や伝統工芸、伝統芸能などの地域の産業や文化活動を体験したり、祭りやイベントに参加したりと、地域の住民との交流をしながら余暇活動を楽しみます。
県内でも近年、首都圏を中心に修学旅行等の児童・生徒を対象とした受入れが増加しており、地域ぐるみで受入態勢の整備を進めています。また、自然景観や米づくりなどの地域資源を活かしたこだわりの体験商品づくりや滞在型市民農園(クラインガルデン)、農家民泊などを開業する動きも活発化してきています。



ることにもなります。人が来れば、田舎に活気をもたらし、元気になるります。

グリーン・ツーリズムの効果は

グリーン・ツーリズムがもたらす効果は、大きく分けて2つあります。地域の活性化や魅力づくりなどの「社会的効果」と「経済的効果」です。いくら地域が活性化され、魅力がたくさんできたとしても、損をってしまったら意味がありません。効果や利益があるから努力し、その結果地域に活力が生まれます。

地域の特色を生かした交流の動き

このようにグリーン・ツーリズムが地域に元気を与えるものとして脚光を浴びる中、町の地域・各団体は地域資源の整備など地域の魅力づくりを行ったり、田植え、稲刈り体験や畑づくり、そばづくり体験を実施するなど都市との交流を進める動きが活発になっています。
木沢地区では8月1日から2泊3日で東京都の中学生を受け入れ、農家民泊体験を行いました。

町での取り組みは

町では、地産地消による交流人口の拡大を進めており、そのひとつとしてグリーン・ツーリズムを推進し、地域内にヒト、モノ、カネの豊かな循環をおこす「地域経済循環」の仕組みづくりを構築していきます。

農家民泊の受入れをしてみませんか

農家民泊の受入側は、旅館や料亭のような食事を提供しなければならぬと考えがちです。これでは大きな負担になってしまいます。グリーン・ツーリズムを利用する人は、農家の人との団らんや交流を楽しむなどの交流を求めています。

このように人との交流を楽しみたいなど農家民泊についてやってみたい方、興味のある方は、農家民泊課までお問い合わせください。

お問い合わせ 農家民泊課

☎ 89-3113



田植え体験 (武道窪)

木沢地区農家と東京都の中学生の交流

木沢地区農家への民泊体験

8月1日から2泊3日の日程で桜華女学院中学校(東京都)の1・2年生29人の生徒が、木沢地区の7戸の農家を訪れ、農家民泊を体験しました。

今回、学校行事としての目的は、生徒たちが「さまざまな体験を通じて自然の偉大さや美しさに触れ、自然をよく観察し、自然をありのままに受入れることで豊かな情操を育むこと」、「家庭を離れて、農家にホームステイをしながらコミュニ

ケーションを図り、その家族や友だちとの豊かな人間関係を築く」ことでした。
農家民泊の受入れは、町内でも初めての試みであり、新潟県農林公社や長岡地域振興局の助言をいただきながら、この目的に沿うため、受入れの心構えや体験メニュー、食事などについて検討しました。

初日の対面式では、地元農家と生徒がお互いに緊張していましたが、各農家での会話や、食事をしているうちに緊張もとけてきたようでした。
また農作業体験や二子山へのハイキング、ちまきづくり体験、星空観察など様々な体験を通してコミュニケーションが深まり、この頃には会話の中に笑顔が多く見られるようになりました。お別れ式では、それぞれお別れの挨拶で涙ぐむ一面もありました。

受入農家の代表で、フレンドシップ木沢代表の阿部義



夫さんは「野菜の収穫やそば打ちなどの体験をしながら、子どもたちと過ごし、私たち夫婦も楽しい3日間でした。後日届いた便りの中で、「私は新潟に行きたくなかった。でも、行ってみたいくらいに楽しかったよー」、「泊めてくれてありがとー。」など、子どもたちからのメッセージをいただき感動しました。これからも子どもたちを受け入れて木沢に子どもたちの声が響く日を1日でも多くつくりたい。」と語っていました。

平成19年成人の集い 新成人の新たな旅立ちを祝福



祝成人の集い

8月14日、交流体験館「杜のかたらい」において、新成人の新たな旅立ちを祝う平成19年度成人の集いが行われ、会場は懐かしい友人との出会いに笑顔に包まれました。式典では、参加した63人の新成人を代表して、星野一季さん(川口5)と小西みどりさん(荒屋)が成人の抱負を述べました。また成人の集い準備委員会が企画した中学時代恩師からのビデオメッセージを放映、式典後には中学校時代の恩師、友野敦子先生のコンサートが開催されました。

かっこよく生きていこうぜ!

成人の集い準備委員会委員長
小林 悠希さん(川口4)



成人の集いを終えて感じたことは、まず、友野先生のコンサート。これは却下されると思っていましたが、そこはさすが先生、心よく引き受けてくださいました。当日はみんなで思い出の曲を歌うというサプライズもあり、ピチピチだった10代の頃を思い出して楽しかったです。

次にビデオレターですが、みんな恩師の顔が写しだされるとキャーキャー正直うるさいくらいでした。だけどそれは、先生の顔を久しぶりに見ることができたこと、私たちのためにビデオレターを作ってくれたことに喜びを表した結果なのでしょう。本当にみんな嬉しそうなお顔でした。

見た目が変わった人、変わってない人それぞれだったけど「心」はみんなちゃんと「大人」になっていたな。これからの時代を背負って立つ私たち。その自覚を持って私も川口にいる身として川口に貢献していきたいと思っています。

これからは大人としていろんな人生が待っていると思うけど、がんばって負けないで「かっこよく」生きていこうぜ!

新成人!おめでとう!!

川口中学校 友野敦子先生



久しぶりにお会いした皆さんはとてもたくましく、そして美しくなっていて、青い川口中学校ジャージ姿のイメージが強い私にとっては、とても新鮮で嬉しかったです。

私は皆さんが3年生の時に川口中学校へ赴任し、縁あって3年B組の担任をさせてもらいましたが、A組、B組関係なくとてもフレンドリーに接してもらい、まだ来て1年目だということを忘れるくらい心地よく勤務させてもらうことができました。そのことは、今もすごく感謝しています。(そのまま、気がついたら早7年目となりましたが…)

20歳を迎え、これからは自由になる面と、責任を持たなくてはならない面が出てくると思います。ぜひそのどちらの面も大切に、たくさんいい経験を積んでいってください。皆さんの幸せを、心から願っていますからね。



新成人に聞きました!

- ①成人を迎えた心境は?
- ②将来の夢は?
- ③どんな趣味にこぼしている?
- ④理想のタイプは?
- ⑤川口町のよいところ、これから望むことは?



浦井 俊裕さん(前原)

- ①今まで好きかってしていた自分をここまで育ててくれた両親や地域の方々に感謝したいと思います。
- ②今しているウィルチェアラグビーというスポーツのスタッフとしてパラリンピックに行くことが目標です。
- ③今通っている学校で出会ったウィルチェアラグビーという障害者スポーツです。障害者スポーツといっても車イスがガッツガツぶつかり合う激しいスポーツです。
- ④笑顔 すこい笑顔 とにかく笑顔な人
- ⑤野球場を整備して川口町から甲子園球場が出てほしい。



丸山 佳祐さん(長坂)

- ①まだまだ実感がわきません。中学、高校の時はまだ先の話だと思っていたけど成人式を迎えてみると早いものですね。
- ②立派な大人になることです。
- ③釣りとボーリング
- ④優しく、明るく、元気よく!
- ⑤自然がいっぱい!この自然や特産品などでより住みやすい川口町にしてほしいです。



星野 卓朗さん(岩出原)

- ①実感がありません。劇的に世界が変わったようには感じません。とりあえず、人生の4分の1くらいは過ぎたかな。
- ②静かな生活
- ③ドライブ、お酒、睡眠
- ④きちんと挨拶をできる人
- ⑤自然!あまり変わる必要はないんじゃないかな。



中林 千春さん(川口6)

- ①自分のことを客観的に見れるようになってきたと思う。それで見えてきた自分の嫌なところを直して行って、もっともっと自分のことを好きになれたらと思う。
- ②看護師。最終的には助産師になりたいです。
- ③カラオケ・ドライブ・食べることなど
- ④常識、余裕がある人
- ⑤今のままの川口町が大好きです。



古田島拓也さん(中山)

- ①「あっとという間だったなあ」という感じです。これからは大人という自覚を持ち節度ある態度をとっていききたいと思います。
- ②明るく楽しい家庭を持つこと



奥村あゆ美さん(中山)

- とです。
- ③寝ることですかねえ
- ④まじめで明るく健康な人
- ⑤みんな人柄が良く温かいところがいいですねえ。

- ①これからは一人の大人としての責任を持つていかなければならない。改めて、子どものままではなく、大人としての考えを持つていかなければならないと感じました。
- ②国家試験を合格して、看護師になること。
- ③映画鑑賞、スノーボード
- ④やさしい人
- ⑤川口のよい所は、山にも川にも囲まれて、自然が身近にある所。肌がスベスベになる温泉があるところ。



阿部 春香さん(中山)

- ①20歳なんでもっと大人だと



高橋麻衣子さん(川口2)

- 思っていたので、正直実感がわかないです。私はまだ学生ですが、責任感をもっていると思うと思っています。
- ②医療人として多くの人々を支え、また自分自身も幸せな家庭を築くことです。
- ③カラオケ、ショッピング、デイズニールランドに行くことが大好きです。
- ④価値観の同じ人
- ⑤どこへ行っても帰りたくないような、そんな町であってほしいです。

- ①20年って本当に早いなと思いました。これからは大人として扱われるので、自分のやることに対して責任をもって行動していこうと思います。
- ②自分のやりたい仕事をする事です。
- ③旅行、音楽鑑賞、食べることなどです。
- ④優しい人です。
- ⑤川口のよいところは自然が多くて、人が温かいところ。

インフルエンザが狙っている



気をつけて!

予防接種の副作用

寒くて空気の乾燥する冬はインフルエンザや風邪などの感染症が流行する季節です。インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することで起こり、咳やくしゃみに含まれるウイルスが空気中に広がり、他の人に感染します(飛沫感染)。

普通の風邪より急性で全身症状が強く、特に高齢者の場合は、肺炎等を併発し入院することがよくあり、最悪、死亡にいたる場合もあります。また、子どもではごくまれに

インフルエンザ脳症を発症することがあります。その他、心臓や肺に病気を持っている人、ぜんそくや糖尿病・腎臓病の人、免疫機能に異常がある人も重症化したり元の病気が悪化したりすることがあります。

予防は流行前の予防接種が最も有効

インフルエンザの予防の有効な手段は、予防接種です。ワクチンを投与することで体内に抗体をつくり、インフルエンザにかかりにくくしたり、かかっても重症になりにくくしたりする効果があります。

接種後、免疫がつくまでには2週間程度かかりますので、接種は12月までに済ませましょう。また、効果は5カ月間程度と言われています。接種回数は、13歳未満の小児では2回、13歳〜成人では2回又は1回、65歳以上では1回でよいとされています。※65歳以上の方以外のインフルエンザ予防接種は、任意接種のため、全額自己負担となります。

予防接種の副作用

予防接種の跡が赤みを帯びたり、痛みだることがありますが2〜3日で治ります。まれに発熱、頭痛、全身のだるさが見られることがありますので、接種後、体調に異常を感じたら医療機関で受診してください。

インフルエンザの基本的な予防法

- ・ 予防接種を受ける。
- ・ 人ごみをさける。
- ・ 外出後は手洗い、うがいを



- ・ 規則正しい生活習慣(バランスのよい食事・十分な休養睡眠など)
- ・ 適度な温度、湿度を保つ。

インフルエンザにかかったら

- ・ 突然の高熱(38〜40℃位)、頭痛、関節痛、筋肉痛のほか、のどの痛みや咳・鼻水など、普通のかぜに比べ全身的な症状が強いインフルエンザ。「インフルエンザかな?」と思ったら次のことに心がけましょう。
- ・ 医療機関で受診する。
- ・ 安静にし、十分に睡眠をとる。
- ・ 体を冷やさないように室温は20〜22℃に保つ。
- ・ 呼吸器を守るため、湿度は60〜70%に保つ。
- ・ 水分をこまめにとる。
- ・ 消化の良い栄養のあるものを食べる。

気をつけよう! 悪質商法

私たちの周りには、さまざまな悪質商法があふれています。ますます巧妙・悪質になる手口にも消費者トラブルに巻き込まれる可能性があります。悪質商法の手口を知り、被害にあわないように日頃から心がけましょう。



悪質商法の手口

点検商法

「ふとんのダニの点検にきた」「床下の点検にきた」などと、点検を口実に訪問し、「早く手を打たないと危ない」などと不安をあおり、商品の販売や工事の契約をする商法です。

・ 勝手に作業をして法外な料金を請求する悪質な業者もいます。代金はすぐに支払わず、周りの人などに相談しましょう。

・ 既に取り付けたから解約できないと言ったことがあります。クリーニング・オフでもクリーニング・オフできません。なお、クリーニング・オフ期間内であれば、撤去費、材料費などの請求を受けることはありません。

SF商法(催眠商法)

公民館やご近所の家の車庫などを借り、安売りや講習会を名目に人を集め、日用品などを無料や無料同然で配り、最後に高額な商品を買わせようとする商法です。

・ 会場を締め切って帰らせない、脅かして契約書を書かせるなど悪質な手口を使う業者もいます。安易に会場に行かないようにしましょう。

・ 契約を結んでしまった場合でもクリーニング・オフできません。

架空請求

「消費料金未納訴訟最終通達書」「民事訴訟裁判通達書」などと書かれたはがきや封書を送る、利用した覚えのない

悪質商法で契約してしまったらクリーニング・オフ制度を利用してください

クリーニング・オフ制度は特定商取引法により訪問販売等で契約した場合、契約してから一定期間以内であれば無条件で申し込みの撤回や契約の解除ができる制度です。▼クリーニング・オフのやり方はがき等の書面で解除の意思を販売会社へ通知します。クレジット契約をした場合、クレジット会社へも出します。

▼クリーニング・オフできる期間は契約書を受け取った日を1日目として数えます。

- ・ 訪問販売：8日
- ・ 電話勧誘販売：8日

契約解除通知

契約年月日 平成〇〇年〇月〇日
 商品名 〇〇〇〇
 契約金額 〇〇〇〇円
 販売会社名 〇〇〇〇 担当者 〇〇〇〇
 右記日付の契約は解除します。なお、支払済みの〇〇〇円を返金し、商品を引き取ってください。
 平成〇〇年〇月〇日
 住所(〒) 氏名 印

町では、高齢者の方に対し、インフルエンザの予防接種料金の一部を負担します。

インフルエンザによる重症化・死亡の予防効果の高いとされる高齢者のインフルエンザ予防接種には、接種費用の助成があります。

●対象者

①接種日に65歳以上の方
 ②60歳〜64歳の方で心臓、腎臓若しくは呼吸機能又は免疫機能に障害のある方

※②に該当する方は、事前に福祉保健課にご相談ください。

●接種期間 10月1日〜平成20年2月29日

●自己負担料金 1050円

●場所 小千谷市・魚沼市・川口町内の医療機関 ※一部実施していない医療機関もあります。

●申込み 直接医療機関(主治医)に電話等で申込みの上、接種してください。

問い合わせ 福祉保健課 ☎89-4419 末広荘(保健師) ☎89-2359

【記載例】

契約年月日 平成〇〇年〇月〇日
 商品名 〇〇〇〇
 契約金額 〇〇〇〇円
 販売会社名 〇〇〇〇 担当者 〇〇〇〇
 右記日付の契約は解除します。なお、支払済みの〇〇〇円を返金し、商品を引き取ってください。
 平成〇〇年〇月〇日
 住所(〒) 氏名 印

控として両面のコピーを取り、配達記録郵便で出しましょう。

・ 連鎖販売取引(マルチ商法)：20日
 ・ 特定継続的役務提供(エステ、語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービス)：8日
 ・ 業務提供誘引販売取引(内職、モニター商法)：20日
 ※クリーニング・オフ期間を過ぎていても、執拗な勧誘や事業者の説明に嘘があった場合、騙され契約してしまった場合は、契約を取り消すこともできます。

※訪問販売等でも、クリーニング・オフできない商品もあります。

問い合わせ 新潟県消費生活センター 相談電話 ☎025-285-4196 ☎89-3112 企画商工課 ☎89-3112

平成20年4月から始まりの 後期高齢者医療制度 ①

現在、75歳（一定の障害がある方は65歳以上）の方は国民健康保険、社会保険、健康保険組合などの医療保険制度に加入しながら老人保健制度で医療を受けています。来年4月から、75歳以上の方は現在加入している医療保険制度を脱退し「後期高齢者医療制度」に加入します。

「後期高齢者医療制度」ってどんな制度
○運営主体
都道府県ごとに全ての市町村が加入し設立する「後期高齢者医療広域連合」が運営し、医療給付を提供します。

○加入するとき
75歳の誕生日（寝たきりなど、一定の障害がある65歳以上）から後期高齢者医療制度に加入します。75歳以上のすべての方が加入します。

○医療費の負担
自己負担割合は現在の老人保健制度と変更ありません（医療費の1割・一定以上の所得者3割）

○保険料
国民健康保険料の負担はなくなり、後期高齢者医療保険料を支払います。今まで保険料を払っていなかった被扶養者の方も、新たに保険料を支払うこととなります。

保険料は原則、年金から天引きされます。

制度創設の目的は
急速な少子高齢化や経済の低成長・生活環境の変化の中で、医療費は年々増加しています。今後私たちが安心して医療を受けられるために、社会全体で支えあうことを目的としています。

「後期高齢者」とは
一般に65歳以上の方を「高齢者」と言いますが、医療保険制度では65歳から74歳の方を「前期高齢者」、75歳以上の方を「後期高齢者」と区別しています。今後、後期高齢者医療制度を順次お知らせしていきます。

町民課
89-4418

第21回参議院議員 通常選挙の結果のお知らせ

7月29日に執行された参議院議員通常選挙の投票結果は、次のとおりでした。

1.投票結果

区	分	有権者数	投票者数	投票率
選挙区	男	2,105	1,620	76.96
	女	2,261	1,672	73.95
	計	4,366	3,292	75.40
比例代表	男	2,105	1,620	76.96
	女	2,261	1,670	73.86
	計	4,366	3,290	75.36

3.得票内訳

選挙区	山本 あきこ	193
	つかだ 一郎	1,037
	たけだ 勝利	98
	黒岩 たかひろ	1,047
	森 ゆうこ	800
	楠原 光政	16
比例代表	維新政党・新風	5
	社会民主党	161
	公明党	250
	9条ネット	5
	共生新党	10
	日本共産党	148
	国民新党	57
	自由民主党	1,060.732
	民主党	1,328.267
	新党日本	45
女性党	16	

2.開票結果

選挙区	投票総数	3,292
	有効投票	3,191
	無効投票	101
比例代表	投票総数	3,290
	有効投票	3,086
	無効投票	204

※比例代表において、名簿登載者の得票総数については省略しております。名簿登載者の得票総数をご覧になりたい方は、選挙管理委員会までお問い合わせください。（選挙管理委員会 89-3111）

第10回川口町 フォトコンテスト 作品募集中

町民の生き生きした姿など生活感溢れる作品を募集しています。

応募用紙は企画商工課にあります。デジタルカメラで撮影の作品も応募できますので、気軽にご応募ください。

応募期限 9月30日(日)
応募先 役場企画商工課又は新潟フジカラー取扱専門店
問い合わせ 企画商工課
89-3112



犬のGIFTS（ギフツ）は愛情表現

飼い主が犬をしつけ、他人に迷惑をかけないようにするのは最低限のモラルです。犬を飼っていない人からも理解を得られ、人と動物が共存できる明るい社会を作るために、飼い主の皆さんの責任と心遣いをお願いします。

犬も家族の一員として「しつけ」をきちんとしましょう。「しつけ」は、家族全員が愛情を持って、同じ態度で接することが大切です。基本的な「スワレ」「マテ」を教え、飼い主に対する服従心を養わ

せる、他人や近所の犬に慣らし無駄鳴きをさせないようにすることが大切です。

野良犬、野良猫を増やさないようにしましょう
野良猫や野良犬を増やさないためにも、避妊や去勢をしましょう。

また地域内の野良猫や野良犬に餌を与えると、飼い猫・飼い犬とみなされますので、注意してください。

狂犬病予防注射を受けましょう
生後91日以上の子犬を飼っている方は、飼い犬の登録（生

涯1回）と狂犬病予防注射（毎年1回）を受けましょう。

・犬の登録：役場や動物病院で登録できます。犬が死亡した場合は役場への届出が必要です。

・狂犬病予防注射：毎年4月から5月頃町内で実施される集合予防注射会場や、動物病院で受けられます。

問い合わせ 長岡地域振興局健康福祉環境部
中越動物保護管理センター
89-4416
町民課
89-4418



犬ともっと仲良くなるために

新潟県動物愛護推進委員 関 貞夫

9月20日から動物愛護週間が始まります。この機会に私たちの身の周りにはいる犬や猫の生活を振り返って見て

ください。犬や猫の何とも言えない「仕草」や「表情」は私たちが癒してくれます。その時私たちは飼っていてよかったと感じるのではないのでしょうか。

しかし私たちのまわりの人が全員動物好きとは限りません。飼い主のマナーの悪さやモラルを守らないことにより、動物に関するトラブルや苦情も多発しています。

犬も家族・地域の一員として生活するために、飼い主の義務や正しい飼い方について考えましょう。

○狂犬病予防注射を年1回受けましょう。
○散歩のとき、フンは飼い主の責任で始末しましょう。
○咬傷事故や交通事故防止のため、犬の放し飼いはやめましょう。

魚沼地域特別養護老人ホーム組合職員採用初級試験のご案内

魚沼地域特別養護老人ホーム組合（特養八色園）職員を募集します。

職種 介護士 2名
受験資格
・昭和47年4月2日以降に生まれた者で、高等学校卒業（平成20年3月卒業見込みの方を含む。）以上の学歴を有し、介護福祉士資格を有する者。（取得見込みを含む。）
・地方公務員としての欠格条項に該当しない者。

試験日 10月27日（土）
試験会場 特別養護老人ホーム八色園 会議室
試験方法
高等学校卒業程度の内容で、地方公務員として必要一般的な知識及び技能についての教養試験、作文試験及び面接試験を行います。

合格から採用まで
試験の合格者は、魚沼地域特別養護老人ホーム組合の職

員採用候補者名簿に登録し、平成20年4月1日以降平成21年3月31日までの間、職員の欠員又は増員の必要が生じた場合に採用します。

したがって、合格者でも採用されないことがあります。

受験手続
受験申込書（特養八色園事務所に請求してください。）に所要事項を記入・押印し、申込み前6カ月以内に撮影した写真（縦4センチ×横3センチ）1枚を貼り、他に1枚を添えて10月5日（金）までに八色園事務室あてに提出してください。（郵送の場合は、10月5日までの消印のあるものまで受け付けます。）

問い合わせ 魚沼地域特別養護老人ホーム組合
025-777-3811



HOT トピックス

身近な情報をお寄せください! 企画商工課 ☎ 89-3112

二子山遊歩道、集落の手により 3年振りに全線開通

8月5日、中越地震により大きな被害を受けた、二子山遊歩道を、昨年に引き続き木沢地区住民の手で自力復旧、これにより3年振りに全線が通れるようになりました。

二子山遊歩道は全長約1キロメートル、町で一番高い二子山(433メートル)を横断する遊歩道として親しまれていましたが、中越地震により山頂にあった東屋が3メートルほど裏側にすべり落ちたり、各所で崩落や亀裂が見つかると大きな被害を受け利用中止となっていました。



杉丸太掛け作業

そんな中、木沢を訪れる多くの人に「山頂からの美しい景色を見たい」と昨年8月、フレンドシップ木沢(代表阿部義夫さん)の呼び掛けにより比較的被害の少ない峠側から山頂までのルート約300メートルを自力復旧しました。

今回は残りの木沢側からのルートの復旧・整備を行い全線開通を目指しました。

呼びかけに集まった約30人は各自で持参した鋤やスコップ、草刈機、チェーンソーなどを使い、階段や亀裂箇所の復旧、倒れた標識の修復、また亀裂の大きな所は、杉の丸太を掛け通れるようにするなど、入口から山頂までの間約700メートルを汗でピシヨリになりながら半日をかけ整備しました。

今回の整備を担当したフレンドシップ木沢副会長の星野秀雄さんは「ようやく全線開通させることができました。この遊歩道が集落の復興に向かっての一つのシンボルになればと思います。皆さんもぜひ一度遊歩道を歩きに木沢へ来てください。」と話していました。

交流体験館「杜のかたらい」 子どもたちの体験学習の場として賑わう



風鈴づくりの様子

交流体験館「杜のかたらい」は夏休み期間中、町内外の子どもたちが訪れ、ワークシヨップなどの体験学習の場として賑わいました。7月27日には、南魚沼市から55人の子もたちが訪れ、風鈴づくりやキーホルダーづくりを体験、友達同士で話しあいながら楽しんで制作していました。また松岡達英さんの「恐竜展」、「昆虫展」が開催され、夏休み期間中の交流体験館の利用者数は約600人でした。

狛江市と川口町の子どもたち、自然の中でのびのび交流

8月17、19日の3日間、「ふるさと自然体験塾」が開催され、参加した東京都狛江市の児童29人と川口町の児童10人はキャンプなどで自然を楽しみました。

初日、児童たちは野菜の収穫を体験、地元農家の皆さんから丁寧に教わり、夕食の材料となる野菜を熱心に収穫。2日目はドッチボールや隠されたパーベキューの食材を探すオリエンテーリング、夜にはキャンプファイヤーなど、自然を満喫していました。3日目は思い出づくりに絵手紙を描きま



野菜の収穫体験

元気です!かわぐちっこ ⑫

丸山 東馬 ちゃん (貝ノ沢・2歳)

おとうさん 知幸さん
おかあさん 静さん

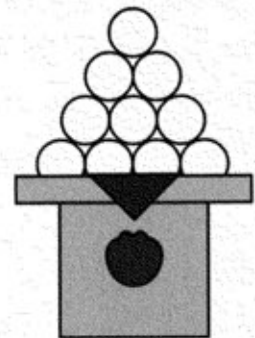


人見知りしない陽気な東馬くん、好きな曲がテレビから流れるとノリノリで踊りだします。ドライブがお気に入り自分で自分から積極的にチャイルドシートに乗って、公園や海に連れて行ってもらいます。消防車が好きで、消防署の前を通ると興奮気味に教えてくれます。大好きなお母さんといつも一緒にいたい東馬くんでした。

人口のうごき

19. 8. 20現在 * ()内は前回からの増減

男	2,540人	(-2)
女	2,765人	(-7)
人口計	5,305人	(-9)
世帯数	1,528世帯	(-1)



俳句 (7月) 大内迪子先生選

入選句
 去年ありて現在の幸知る栗の花
 夕闇に点し初めし螢かな
 もの事の忘れ上手に冷奴
 襟足をそつと拭きつつ白日傘
 流水の動くもの乗り梅雨出水
 老鶯の声にはげみてゲートボール
 初蟬や山の先師の句碑を訪ふ
 どの家も一人の留守居梅雨籠
 十葉の「そこは刈るな」と言はれけり
 奥入瀬川碧の濃かりし青葉光
 青梅を漬ける楽しみ我が仕事
 雨に濡れ道路に出たる青蛙
 茄子の花に忘れたる鉄雨に濡れ
 八十路なる手の撓やかに粽結ぶ
 店頭に山と積まれし初西瓜
 知ることに楽しみありて梅雨籠

- 岡村佐和子
- 石坂 シゲ
- 喜多村キヨ
- 鈴木 良仙
- 中沢 昭一
- 真鳥 セツ
- 藤田 節子
- 星野 きの
- 丸山 好枝
- 三輪 京子
- 目黒 せつ
- 森山 菊江
- 山田 チヨ
- 山田 久子
- 渡辺登子一
- 佐藤 信

■次会のお知らせ
9月7日(金) 生涯学習センター 13時から